

理事会より

北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会 2019 年度 総会を開催しました

5/23 札幌エルプラザ

今年度から始まる第6次中期計画では、①新ワーカーズの設立の推進、②地域のネットワークづくり、③専門性の推進と政策提案、④ワーカーズ・コレクティブの認知度を高める、⑤働く環境を整備、⑥事業と組織力の強化、⑦35周年企画と広報活動の7つの柱を掲げました。

初年度は「福祉のワーカーズを増やす」「地域会は社会制度の課題や地域の問題を解決するための方法を具体的に検討する」「2020年開催の第14回ワーカーズ・コレクティブ全国会議in愛知への参加」「組織力を強化する研修会の開催」などを重点に活動を進める提案に対し、中期計画案とともに承認されました。

総会後には「はじめの一步応援助成金」の助成先4団体から報告を受けました。この事業は、2016年度から3年間で11団体の新規事業へ助成しました。最終年の総括として助成先の現在の様子を映像で流し、事業や活動への効果を共有しました。



総代75名が出席

報告 共同連マラソントーク in 札幌



4/20 かでの2・7

共同連は社会的事業所づくりを目標とする中で、障がいがあるも人ない人もともに働くという理念はもとより、「誰も切らない、わけない、排除しない」とこと、労働を通して差別のない共生社会を目指しています。今回は「わたしたちの働き方改革を考える」と題した集会有り、登壇者の一人として参加しました。

大会では、「共同連が考える共働とは」の講演がありました。また「協同労働の協同組合とはどんな働き方」として、共に働くというものはどういうものなのか、障がい者支援というどうしても指導者と利用者という関係が否めない、雇う雇われるという事はどういうものかという投げかけがありました。私たちからは、主体的な働き方で対等・平等を原則として事業しているワーカーズ・コレクティブの協同労働での起業について伝えました。障がいのあるなしにかかわらず、誰もが暮らしやすい地域社会を一人ひとりが作る気持ちを持つことが必要だと思いました。(報告：大熊 薫)

起業カフェへ どうぞ!

毎月開催している起業カフェが人気です。「ワーカーズってどんな働き方?」「こんなことやってみたいけど、どうすればいいの?」「事業のアイデアやプランの相談にのってほしい」という方に向けて、カフェを開催しています。個人でもグループでも、資料を見たり、質問・おしゃべりをしながら、ヒントやきっかけを見つけていただきたいと思います。

予約不要です。カフェ開催日以外でも、電話での問い合わせや来所にも対応いたします。お気軽に連絡ください。

おすすめ! 「小さな起業で楽しく生きる～ワーカーズ・コレクティブ仲間と始める地域協働ビジネス」発行:WNJ(ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン) 身の回りの問題を解決する小さなビジネスを、仲間と一緒に起業しよう。そうすれば地域も息を吹き返す。北海道のワーカーズ他、豊富な事例が紹介されています。頒布:1,400円(税別)

■発行 / 特定非営利活動法人 北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会
〒060-0041 札幌市中央区大通東2丁目15-1 サラサビル4階 A号室
☎ 011-596-0650 FAX 011-596-0651
Email wco28@athena.ocn.ne.jp
http://hokkaido-workers.org

■発行責任 / 大熊 薫 編集責任 / 理事会 制作 / プランズEPO

■年4回発行 年間購読料 / 1000円

開催予定

7/25(木) 8/29(木) 9/26(木)

会場 14:00 ~ 16:00 参加無料
北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会

～さわって・あそんで・みて・きいて～

おもちゃフォーラム 2019

申込不要
誰でも参加
できます!

木の砂場や選りすぐりのおもちゃで遊びませんか?

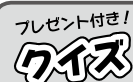
◆10/22(火) 江別市大麻公民館えぼあギャラリー

◆10/30(水) 生活クラブ館・北広島

時 間 : 10:30 ~ 15:00
参加費 : 1人100円(保険代として)



主催・問合せ NPO 法人 北海道子育て支援ワーカーズ
TEL 011-632-5180



3月に設立したワーカーズの団体名は?

ヒント「〇〇〇」と「〇〇〇〇〇〇〇」。

正解者の中から抽選で2名様に、『小さな起業で楽しく生きる～ワーカーズ・コレクティブ仲間と始める地域協働ビジネス』(左欄参照)をプレゼント!

応募方法 FAXまたはメールで、名前・住所・電話番号・クイズの答え・ワーカーズの方は所属名を、下記の北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会まで送ってください。締切りは、7月末日。

北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会は
1986年に設立。34団体約500名が加入しています。

業 種	団体数
食	6
福祉	12
子育て支援	11
業務請負	3
リサイクルと環境雑貨の店	1
企画・編集	1

特定非営利活動法人 北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会 機関紙

Wish

【ウィッシュ】

私たちは「ワーカーズ・コレクティブ」で起業しています

ワーカーズ・コレクティブとは、生活者の視点から地域に必要な「もの」や「サービス」を市民事業として事業化し、全員が出資・経営・労働する働き方です。

特集

わたしたちのまちづくり
ワーカーズを始めよう!
ワーカーズで始めよう!

No. 54

2019.7【年4回発行】

interview

たすけあいワーカーズ ふわっと 高橋 祐子さん

ふわっとは、「年齢や障がいの有無にかかわらず子どもたちが一緒に育ちあう」居場所づくりを目指して立ち上げ、現在は地域の高齢者施設内に学童保育所を開設しています。今回は代表の高橋さんに話を聞きました。

事業展開できる面白さを体感

もともと子どもと関わる仕事が好きだった私にふわっとを紹介してくれたのは、他のワーカーズで働いていたママ友でした。はじめはワーカーズって何だろう?とよくわかりませんでしたが、自分が活動していくなかで「雇う・雇われる」関係ではないということ、やり方次第でいくらでも事業を展開していける面白さを体感してきました。



思い思いに遊ぶ子どもたちと、温かく見守るふわっとのメンバー

高齢者と触れ合える環境の中で

現在の拠点である「ケアハウスゆうあい」は、毎日学校から「ただいま～」と帰ってくる子どもたちとデイケアの利用者さんが、日常的に異世代間交流できる貴重な場所になっていると思います。開設当初は、高齢の方にとって子どもたちの声はうるさく感じるのでは、と心配



たかはし ゆうこ 稚内市出身。音楽教諭の経験もあり、歌うことが大好き。地域イベント等に参加して歌っています。

しましたが、今では「日曜日は声が聞こえなくてさびしい」と言われるようになっているんですよ。施設内では、最近なかなか家庭で行われなくなった「鏡開き」などの行事もあります。そうした昔からの伝統行事と若い世代ならではのハロウィンなどを通じて、双方にとって新鮮な交流が広がり充実しています。また、地域ではボランティアの方と一緒に月1回の公園清掃を行っていて、子どもたちの社会性を身につける良い機会になっていると思います。

学童は6年生で終了するので、それ以降の子どもたちの地域交流などについてどんな展開をしていけるか、今後考えていきたいです。

モットーは「雨降って地固まる」

代表になってから3年になりますが、当初は運営についての意見がメンバーと噛み合わず、会議の中で話し合いを重ねることもありましたが、でも考えの違いが表れるのは「会を良くしたい!」という一つの想いに各々が向かっているからこそ。今後も「雨降って地固まる」ぐらいいに考えながら、メンバー皆が気持ちよく働けるための体制づくりをして、ずっと子どもに関わる仕事を続けていきたいです。

【取材 / 綿谷・岡田】

学 童

たすけあいワーカーズ ふわっと
江別市新栄台 46-12 ケアハウスゆうあい内

〈2008年1月設立 会員8名〉
TEL 011-381-2393